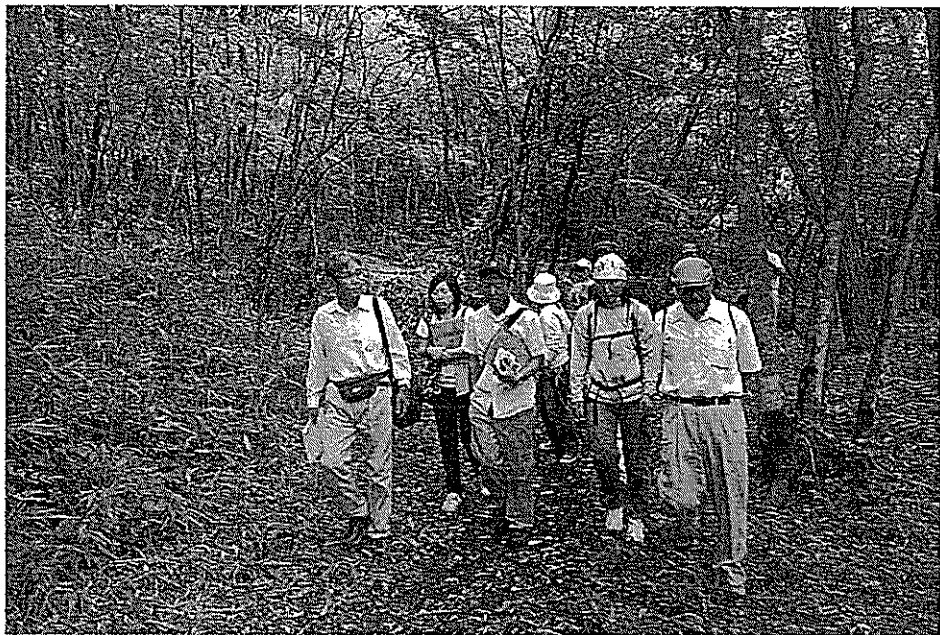


萩の里自然公園を見学する国連大学グローバル・セミナーの一行



人と森の共生学ぶ

11人、散策や体験

国連大学グローバル・セミナー

白老

2007国連大学グローバル・セミナーが二十三日、白老町を会場に開かれ、参加者が白老の自然や環境保全活動を学習した。

同セミナーは、地球規模の諸問題と国連の取り組みについての意識高揚を目的に開催されており、学生や社会人が講演活動やグループ討論などを行っている。

本年度は国内七地域で三十五日間のセミナーを行っており、道内では二

十二日から二十五日まで、北大（公開講座）、北大苫小牧研究林などが会場になっている。

このうち、二十三日のフィールドワークはコースが設定され「人と森の共生」がテーマの白老町会場には十一人が参加。ウヨロ環境トラストのトラストの森では、枝打ち体験なども行った。萩の里自然公園の散策では炭窯跡などを見学し「今でも炭を焼いている人はいるのか」などの質問が出されていた。